

重度障害児者のシヨートステイを

秋久憲司



質問 ↓ 農林業の六次産業化に向け、市役所に強力な推進体制をつくるべき。

答弁 ↓ 農商工連携を強化し、相乗効果を活性化につなげる部署を検討している。

質問 ↓ 文化財、観光、まちづくり、景観

などと一体的に進める部署を。

答弁 ↓ 歴史的な町並みなどが観光につながるよう担当部署をつくりたい。

質問 ↓ パナソニック草加部工場がアジアの拠点工場となり、雇用も増えるが。

答弁 ↓ 映画や音楽のDVDソフトの生産拠点となり、高い技術力が評価された。

質問 ↓ 赤ちゃんから看取りまで患者と家族全体を診療する「家庭医」とは。

答弁 ↓ 専門病院や福祉との連携が進み、本人への健康管理などに効果がある。

質問 ↓ 重度心身障害児者の短期入所を。

答弁 ↓ 医療行為が必要で親の会などの実態調査に協力し、整備に努力する。

機構改革について

津山誠心会議 中島完一



質問 ↓ 機構改革に対する宮地市長の将来ビジョンは。前回からわずか三年で、なぜこのような大幅な機構改革が必要なのか。

答弁 ↓ 今回の組織機構の見直しは、私

りの政策実現を図るために必要な見直しを行った。私は就任当初から、市民目線による効率的でわかりやすい組織に見直すこととしていた。総合的な政策実現に対応しうる組織づくりを心がけたつもりだが、（前回の機構改革で）農林部などはトップダウンでできた部署であり、農林部という名称で、津山の農業が飛躍的に発展したのかということも検証したが、決してそうではないと理解している。私自身はそういうやり方に非常に大きな問題があると思うっており、一刻も早く是正したほうが良いと感じている。

津山の創造と情報戦／独自の害獣対策は

みどりの会 竹内靖人



質問 ↓ 津山市のトップセールスとして情報収集や情報発信に取り組む必要は。また、職員の省庁派遣により、生の情報収集に取り組まないのか。

市長 ↓ 都市間競争において情報戦は重要

である。少しでも優位になるなら従来の枠も超え、奇抜な手法も探りつつ、新しい津山の創造に自ら積極的に挑戦していきたい。

質問 ↓ 害獣対策として被害を受ける当事者に一定の講習を受けてもらい、ワナの設置をさせてはどうか。害獣駆除奨励金を上積みする必要があるが。

農林部長 ↓ ワナの設置には免許が必要だが、策定中の「鳥獣被害防止計画」に基づく捕獲員は狩猟税が軽減される。奨励金は、駆除班員の士気向上のためにも上限に近い額を確保できるように、予算額の検討を行っていきたい。

「住民自治協議会」と「うつ病対策」

市民と歩む会 野村昌平



質問 ↓ 機構改革で地域振興部は支所管轄と協働推進課の二本立てとなり、全市各地区の活性化という役割が一層期待されるが、三年目の現状と今後は。

答弁 ↓ 地域活性化を協働の視点で、平成

二十年度から住民自治協議会モデル事業として、高齢化率五十％を超える過疎・辺り地区五カ所を対象に集落支援員配置などを実施してきたが、来年度以降は全市域を対象とし、他都市の先進事例を参考にしながら、更に地域支援を充実させたい。

質問 ↓ うつ病が自殺との関連で深刻な社会問題となっているが、取り組みは。

答弁 ↓ 昨年度から「働き盛り」や「子育て世代」の心の健康問題に重点的に取り組み、児童生徒には、「アンケート」や「生徒指導担当者会」を定期的に開き、指導体制を更に充実する。

◎ 政治家が選挙区内にある者に対して、寄付をすることはいかなる名義でも禁止されています。